

会議議事録

事業名	令和6年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (2)教職員の資質能力向上の推進① 効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第2回産学連携推進員育成講座開発委員会
開催日時	令和6年8月26日(月) 13:00~15:00
場所	オンライン
出席者	事業責任者：岡村 慎一 <u>計1名</u> 委員：柳田 祐大、森川 和哉、及川 源太、三村 隆男、 林 透、土井 宏美、藤井 貴志、島田 勝彰 <u>計8名</u> 請負業者：飯塚 正成 <u>計1名</u> <u>合計10名</u>
議題等	<p>○事業の修正点について(柳田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検証講座は、1回を予定していたが2回程度に修正する。 ・ 1回目の研修では、率直な意見や感想などを得る。 ・ 2回目の研修では、1回目の講座を踏まえて教材の修正などを行う。 ・ また、2回目ではファシリテータ養成も意識した講座を実施する。 ・ 1回目は8名の受講者を得ている。 ・ 2回目は、12月頃10名程度を対象とする予定。場合によっては1校に絞って実施することも検討する。 <p>○第1回研修について(柳田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者は8名 ・ 場所は新宿のリファレンスにて確定とする。 ・ 運営メンバーについては、柳田プラス、1、2名と考えている。 ・ 運営は、柳田さん進行・あいさつ。及川さん録画・音響周り。飯塚が受付。 ・ アンケート等は、追って調整する。 <p>-----意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 録画したデータは、YouTubeからの公開でよろしいか？及川。 ・ それで問題ありません。飯塚 ・ 当日のデータは、事前に貰えるのか。及川 ・ データは事前に渡す。柳田

	<p>○研修内容について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 前回委員会にて前回に三村先生からご意見をいただいた、この件について、皆さんで共有しておくことは何かあるか、柳田・ 個別の観点は既にお送りしているので、追って共有してほしい。三村・ 事前学習は、今月中に作成を完了する。柳田・ 当日配布用のワークシートはどのように配布するのか？岡村・ Google アカウントを取っているのか、この中で共有しようと思っている。柳田・ 柳田さんは、事前に受講者のメールを把握するのか。柳田・ メールは柳田が取得する。柳田・ メールの取り扱いに関するコンプライアンスはどのようにするのか。飯塚・ 送り状に、その旨を記載する。柳田・ アンケートについて、どのような内容を聞くことが必要か？改善内容等については、最終的なワークシート提出で収集することができる。柳田・ 退出時のアンケートは、次回に行かせる内容で簡単なものを作してほしい。岡村・ 今回の検証講座に参加する方々には、検証である意識をしてもらう必要はあるか。及川・ 案内文の中でそこは、記載していくことにしたい。柳田・ 今後の講座の改善のために何が必要かは聞いたほうが良いと思う。岡村・ 傾向を見るためには、記述式のみではなく選択項目を配置する必要があると思う。及川・ アンケート作成は柳田が作成する。追加項目等については、Slackにて共有してほしい。柳田・ 事前学習に対するアンケートは必要か。林・ 必要である。柳田・ 当日、動画を作成するにあたって、ワークの中身まで撮影する必要があるのか。及川・ 定点で、問ってもらえれば良い。柳田・ 配布資料は、データ配布でかまわないか。及川・ データで配布する。柳田 <p>○2 回目の講座について（柳田）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 日程は 12 月 9～13 日ぐらいのイメージで行きたいと考えるかどうか。柳田
--	--

	<ul style="list-style-type: none">・ 第1回研修が終わってから教材の改善を行うので、それに回すように教材の改善を改善する。柳田・ その方向で考える。岡村 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 受講者への案内は、柳田が作成し、委員の皆様からペーパーを出していただくことといたします。柳田・ 現状の受講者の選定はどのようなかたちか・ 当校は、今後の産学連携の中心人物を先手くした。森川・ 当校も、森川先生と一緒に。及川・ キャリアコンサルタントの資格を持った中から選択した。島田・ キャリコンの中から選定した。土井・ すべての学科のキャリコンとして選定している。岡村・ 最終のワークシートは委員会に公開するのか。林・ 何らかの形で公開する。柳田・ ディプロマポリシーをみて改善などを行うような研修になると考えているが、自校で学科に属していない方々にはピンとこない可能性があるがどのように対応するか。岡村・ 第1回は、自校の中でキャリアの観点からみてもらうことで整理したい。学内で具体的な学科を想定して研修に臨んでほしい。柳田・ いずれにしても、どこかの学科を想定して参加するということで理解した。岡村 <p>○次回日程</p> <ul style="list-style-type: none">・ 10月17日(木) 15:00~17:00 オンライン
配布資料	<ul style="list-style-type: none">・ 次第・ 第1回研修参加者名簿・ 全体構成説明資料